



◆早いものでもう11月。第三地区の行事が徐々に動き出し、年末にかけて続々と団体戦や審査が行われます。◆ふっさのゆみ、先月に続き発行することができました。審査や試合等の再開に伴い、話題も増えてくることでしょう。皆さんのご活躍でかわら版も賑やかになるのが楽しみです。

【10月の行事報告】

●万場さん体育功労者表彰



10月1日付けで、万場さんが、永年に亘る市町村大会での功労により、市町村体育競技会連合会から「体育功労者」として表彰されました。おめでとうございます。(写真左)

●10月4日(日)第3回月例会 結果

優勝	池田・細谷・小川	43中	弦・足袋
2位	井上・椎名・鳥羽	35中	
3位	久保・山口・森	34中	
4位	永井・横須賀・万場	28中	
5位	三浦・植松・渡邊	23中	
個人賞	1位池田18中	2位山口15中	
	3位細谷14中		

●10月18日(日)第三地区支部対抗弓道大会 (通信制、福生競技)

第三地区の支部対抗戦が通信制となり、福生競技が福生の道場で行われました。男女それぞれ5名のチーム、各自8射での記録を報告し順位が決まります。他支部と同中の場合の競射に備え、各自1射を6回分行いました。福生の場合チームが3人と2人に分かれて立つなど、すべてが初めての経験です。メンバーは(敬称略)男子が池田、椎名、三浦、山口、平戸、女子は細谷、植松、横須賀、久保、小川でした。慣れた射場ながら普段の試合とは別の緊張感もあり、福生の実力発揮とは行きませんでした。結果は男子が40射21中、女子が18中で後日の発表で男女とも入賞はできませんでした。今後当面の試合もこの形式となります。今回経験したことで、今後は普段の力が出るでしょう。出場の皆さん、お疲れ様でした。(以下当日の写真です)



<支部対抗戦 競技風景>



<支部対抗戦出場の皆さん>

【かわらばんミニ情報】

◆菅新総理の奥様は、高校時代に弓道部に所属されました。またノーベル物理学賞の梶田隆章さんは高校、大学で活動されました。最近テレビによく出るフリーアナウンサーの新井恵理那さんは学生時代弓道部でした。他にもアナウンサーやタレントの方で弓道経験者は結構おられます。なお全弓連のホームページによれば、昨年3月での会員数は13万5千人余りとのことでした。

【今後の主な行事予定(確定分のみ)】

(必ず個別の開催要項をご確認ください。)

- 11月 8日(日) 福生月例会(第4回)
東京都連五段審査
(中央・至誠館、役員派遣)
- 11月14日(土)、15日(日) 第1回審査会
(四段/中央道場、14日役員派遣)
- 11月15日(日) ビデオ審査用稽古①
- 11月21日(土) " ②
- 11月22日(日) 第一回審査会(無指定~式段)
福生支部ビデオ撮影(10時開始)
- 11月29日(日) 第三地区支部団体戦
(通信制、福生競技)
- 12月13日(日) 福生月例会(第5回)
- 12月20日(日) 東京都支部対抗弓道大会予選
(通信制、福生競技)
- 12月26日(日) 第1回審査会(参・四段、中央)
- 1月10日(日) 福生新年射会/月例会(第6回)

**感染対策に慣れは禁物。
くれぐれも油断なきように。**